

第3章 町民満足度評価分析

1. 分析方法

◇本章では、現行計画である『新八雲町総合計画』におけるまちづくりの分野に対する改善度・満足度・重要度（問8～10）の集計結果を点数化し、CS（住民満足度）分析を行っています。

＜点数化の手法＞

改善度	満足度	重要度	点数化	処理
良くなった	満足	重要	10点	改善度、満足度、重要度それぞれについて、合計点数を対象サンプル数で除して平均値を算出
やや良くなった	やや満足	やや重視	5点	
変わらない	どちらでもない	どちらでもない	0点	
やや悪くなった	やや不満	あまり重要でない	-5点	
悪くなった	不満	重要でない	-10点	
無回答	無回答	無回答	除外	

【計算例（改善度）】

＜回答結果＞

良くなった	10 サンプル
やや良くなった	20
変わらない	50
やや悪くなった	30
悪くなった	15
合計	125

＜計算式＞

$$\left[(10 \times 10) + (20 \text{ サンプル} \times 5) + (50 \times 0) + (30 \times -10) + (15 \times -10) \right] / 125 = -2.0$$

※小数点第2位を四捨五入して算出・表示

※仮に回答者全員が「良くなった」を選択した場合、10点満点となる

＜分析の視点＞

◇改善度・満足度・重要度を得点化し、「改善度と満足度」「満足度と重要度」の関係性をグラフ上に示し、平均値を基準に分類することで、まちづくりの分野を複合的に評価しています。

【例：改善度と満足度の分類】

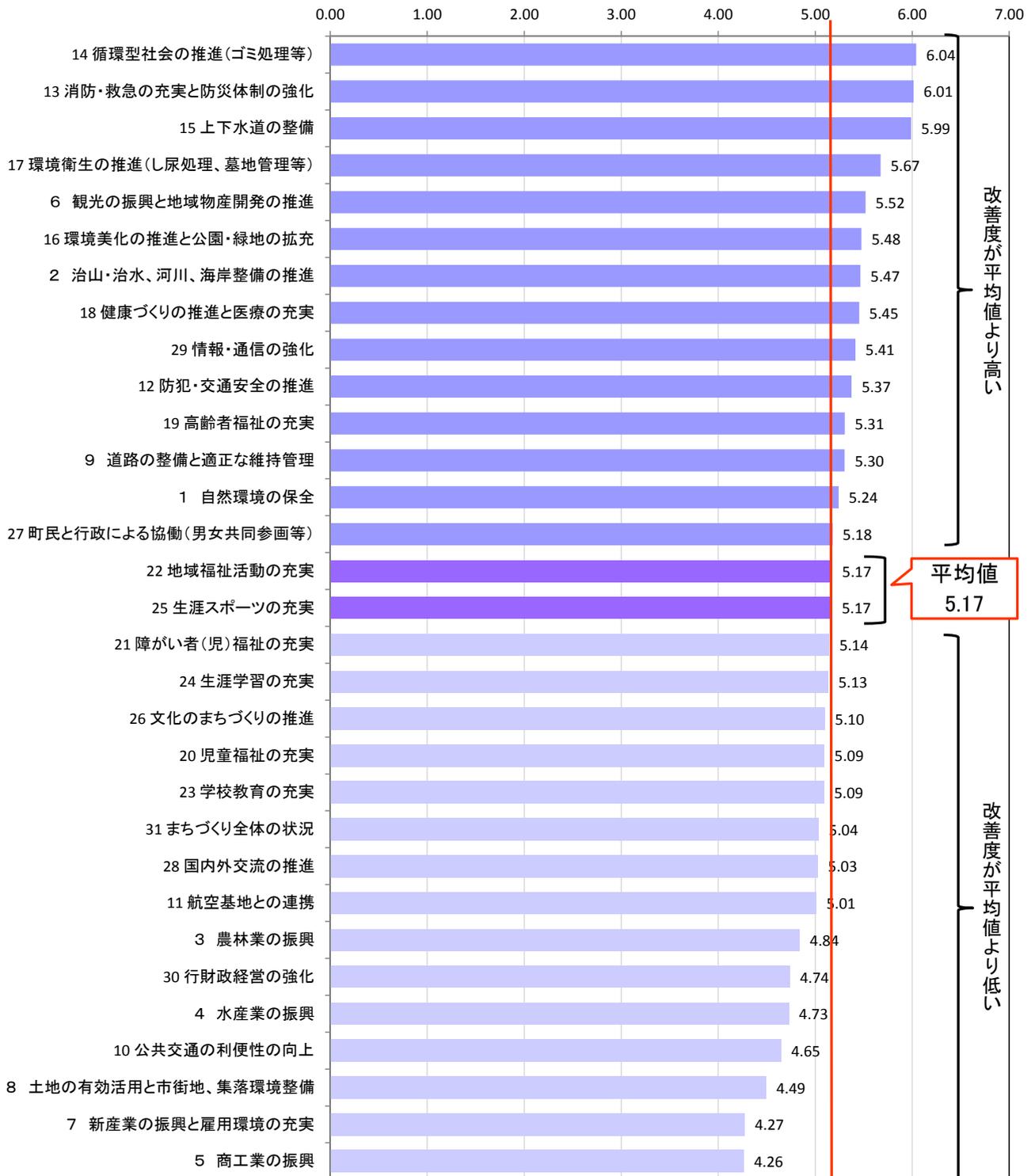
- I：改善度が高く、満足度も高い項目
- II：改善度は高いが、満足度は低い項目
- III：改善度は低いが、満足度は高い項目
- IV：改善度が低く、満足度も低い項目

2. 分析結果

1. 平成20年度以降のまちづくりの分野ごとの改善度(問8)

【SA】

- 改善度の全体の平均値は5.17で、最も改善度が高い分野の「14 循環型社会の推進(ゴミ処理等)」が6.04、次いで「13 消防・救急の充実と防災体制の強化」が6.01、「15 上下水道の整備」が5.99となっています。
- 一方で、最も改善度が低い分野の「5 商工業の振興」が4.26、次いで「7 新産業の振興と雇用環境の充実」が4.27、「8 土地の有効活用と市街地、集落環境整備」が4.49となっています。

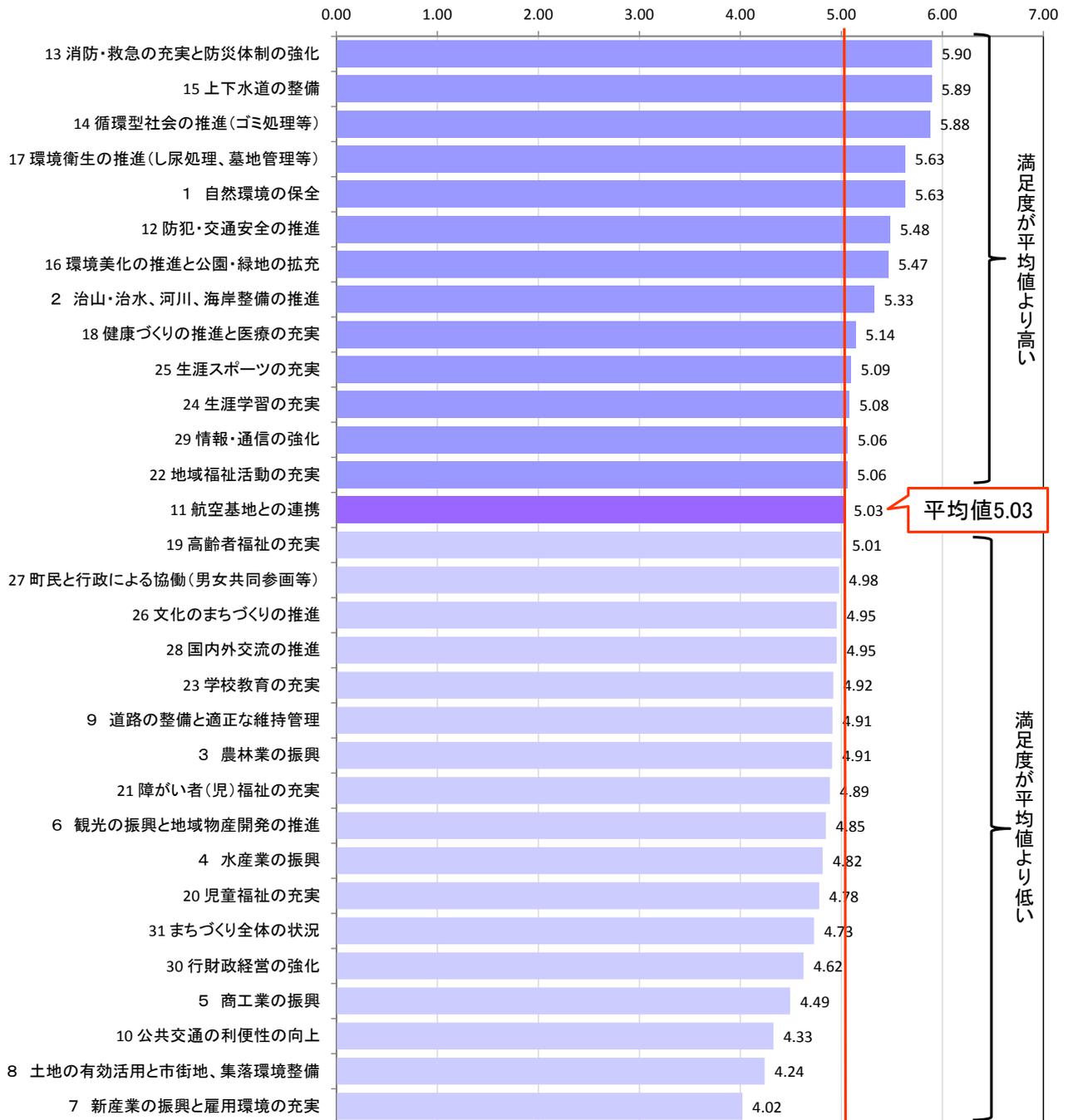


2. 現在のまちづくりの分野ごとの満足度(問9)

【SA】

○満足度の全体の平均値は 5.03 で、最も満足度が高い施策は「13 消防・救急の充実と防災体制の強化」で 5.90、次いで「15 上下水道の整備」が 5.89、「14 循環型社会の推進(ゴミ処理等)」が 5.88 となっています。

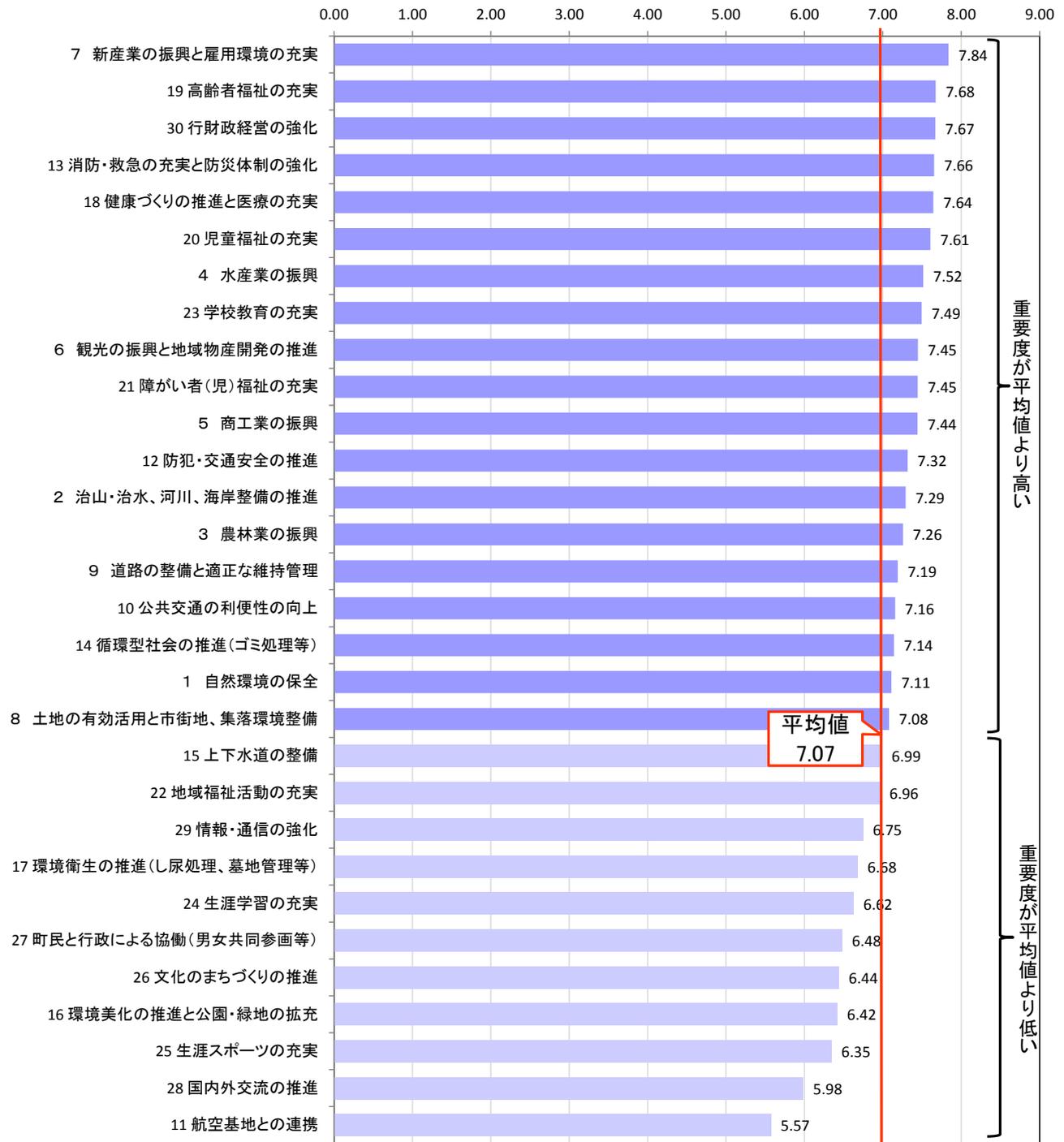
○また、最も満足度が低い施策は「7 新産業の振興と雇用環境の充実」で 4.02、次いで「8 土地の有効活用と市街地、集落環境整備」が 4.24、「10 公共交通の利便性の向上」が 4.33 となっています。



3. 今後のまちづくりの分野ごとの重要度(問 10)

【SA】

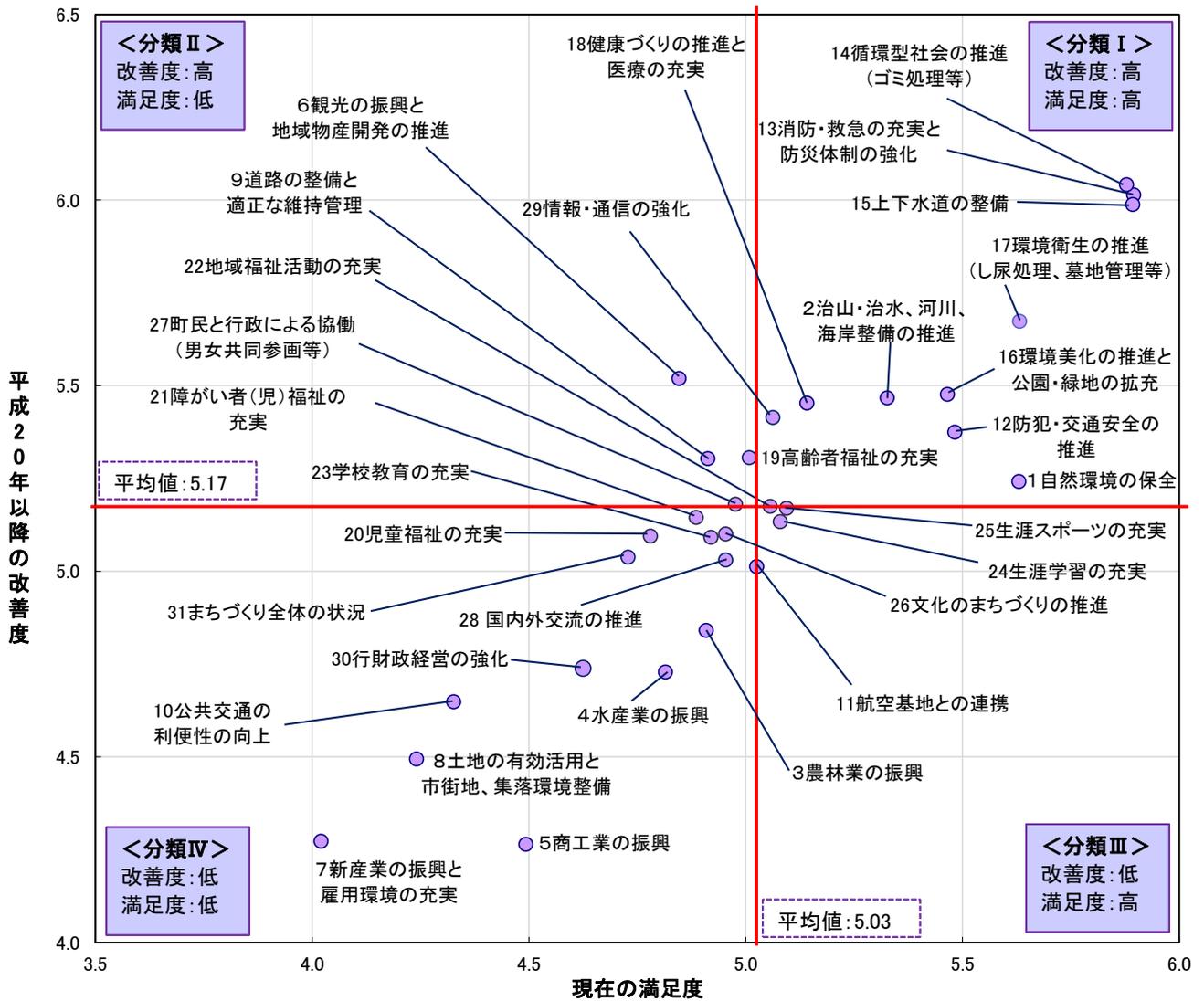
- 重要度の全体の平均値は 7.07 で、最も重要度が高い分野は「7 新産業の振興と雇用環境の充実」で 7.84、「19 高齢者福祉の充実」が 7.68、「30 行財政経営の強化」が 7.67 となっています。
- また、最も重要度が低い分野は「11 航空基地との連携」で 5.57、次いで「28 国内外交流の推進」が 5.98、「25 生涯スポーツの充実」が 6.35 となっています。



4. まちづくりの分野ごとの改善度と満足度(問8、問9)

【SA】

- 改善度、満足度ともに全体の平均値より高い『分類Ⅰ』に該当するまちづくり分野は、「13 消防・救急の充実と防災体制の強化」など、10 分野となっています。
- 改善度、満足度ともに全体の平均値より低い『分類Ⅳ』に該当するまちづくり分野は、「7 新産業の振興と雇用環境の充実」など、14 分野となっています。



<分類Ⅰに該当する分野>

まちづくり分野	改善度	満足度
1 自然環境の保全	5.24	5.63
2 治山・治水、河川、海岸整備の推進	5.47	5.33
12 防犯・交通安全の推進	5.37	5.48
13 消防・救急の充実と防災体制の強化	6.01	5.90
14 循環型社会の推進(ゴミ処理等)	6.04	5.88
15 上下水道の整備	5.99	5.89
16 環境美化の推進と公園・緑地の拡充	5.48	5.47
17 環境衛生の推進(し尿処理、墓地管理等)	5.67	5.63
18 健康づくりの推進と医療の充実	5.45	5.14
29 情報・通信の強化	5.41	5.06

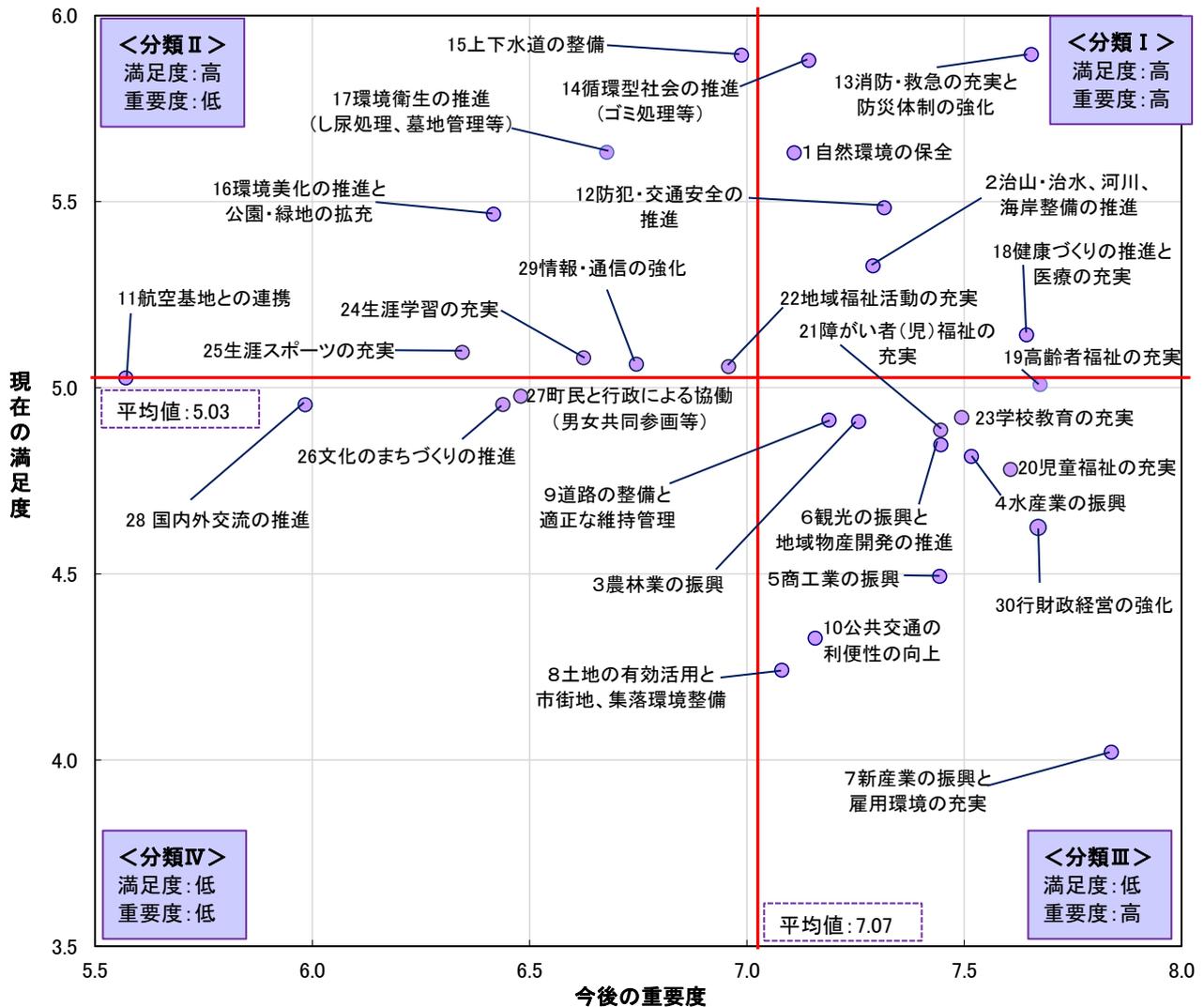
<分類Ⅳに該当する分野>

まちづくり分野	改善度	満足度
3 農林業の振興	4.84	4.91
4 水産業の振興	4.73	4.82
5 商工業の振興	4.26	4.49
7 新産業の振興と雇用環境の充実	4.27	4.02
8 土地の有効活用と市街地、集落環境整備	4.49	4.24
10 公共交通の利便性の向上	4.65	4.33
11 航空基地との連携	5.01	5.03
20 児童福祉の充実	5.09	4.78
21 障がい者(児)福祉の充実	5.14	4.89
23 学校教育の充実	5.09	4.92
26 文化のまちづくりの推進	5.10	4.95
28 国内外交流の推進	5.03	4.95
30 行財政経営の強化	4.74	4.62
31 まちづくり全体の状況	5.04	4.73

5. まちづくりの分野ごとの満足度と重要度(問9、問10)

【SA】

- 満足度、重要度ともに全体の平均値より高い『分類Ⅰ』に該当するまちづくり分野は、「13 消防・救急の充実と防災体制の強化」など、6分野となっています。
- 満足度、重要度ともに全体の平均値より低い『分類Ⅲ』に該当するまちづくり分野は、「7 新産業の振興と雇用環境の充実」など、13分野となっています。



<分類Ⅰに該当する分野>

まちづくり分野	満足度	重要度
1 自然環境の保全	5.63	7.11
2 治山・治水、河川、海岸整備の推進	5.33	7.29
12 防犯・交通安全の推進	5.48	7.32
13 消防・救急の充実と防災体制の強化	5.90	7.66
14 循環型社会の推進(ゴミ処理等)	5.88	7.14
18 健康づくりの推進と医療の充実	5.14	7.64

<分類Ⅲに該当する分野>

まちづくり分野	満足度	重要度
3 農林業の振興	4.91	7.26
4 水産業の振興	4.82	7.52
5 商工業の振興	4.49	7.44
6 観光の振興と地域物産開発の推進	4.85	7.45
7 新産業の振興と雇用環境の充実	4.02	7.84
8 土地の有効活用と市街地、集落環境整備	4.24	7.08
9 道路の整備と適正な維持管理	4.91	7.19
10 公共交通の利便性の向上	4.33	7.16
19 高齢者福祉の充実	5.01	7.68
20 児童福祉の充実	4.78	7.61
21 障がい者(児)福祉の充実	4.89	7.45
23 学校教育の充実	4.92	7.49
30 行財政経営の強化	4.62	7.67